

7月30日、JF 東京本部（四谷）で「こども霞が関見学デー」開催 ～夏休み企画！チェコの研究者が日本語で『東海道四谷怪談』を紹介～

国際交流基金（JF）は、2025年7月30日（水）に、東京本部（四谷）で「こども霞が関見学デー」を開催します。

「こども霞が関見学デー」は、霞が関に所在する各府省庁等が連携し、所管の業務説明や関連業務の展示等をするものです。夏休み期間中に、子供たちに広く社会を知ってもらうこと、政府の施策に対する理解を深めてもらうこと、活動参加を通じて親子のふれあいを深めてもらうことを目的とした取組です。JFも毎年参加しています。

今年のJFの催しでは、国際日本文化論のスペシャリスト、ペトル・ホリー氏をゲストスピーカーに迎えます。ホリーさんには、日本文化に魅了されたきっかけや、研究者として日本とチェコの文化交流に携わってきた歩みを、日本語で楽しく分かりやすくお話しいただきます。加えて、『東海道四谷怪談』の研究についても紹介いただきます。JFが本部を置く四谷で、当地を舞台にした四世鶴屋南北による名作をお楽しみください。

また、JF海外事務所の職員による国際文化交流の楽しさや、海外の現場でのリアルな声をお届けします。

記

ゲストスピーカー：ペトル・ホリー



©Iwane Miyachi



© Maciej Komorowski

1972年ドブジーシュ（当時チェコ・スロバキア）生まれ。1990年にプラハ・カレル大学日本学科入学、1991年に国際交流基金が提供する成績優秀者研修受講のため初来日。その後は早稲田大学や東京学芸大学で学ぶ。

2006年には駐日チェコ大使館で一等書記官・チェコセンター東京所長に就任し、映画字幕や書籍翻訳などを通じてチェコ文化を紹介。2013年に同職を満期退任後、「チェコ蔵」を主宰し、文化普及活動を継続。現在は歌舞伎研究を続けながら、大学講師や通訳・翻訳業にも従事している。

事業名称：こども霞が関見学デー

日時：2025年7月30日（水） 第1回（11:00～12:15）、第2回（14:00～15:15）

会場：国際交流基金 東京本部（新宿区四谷 1-6-4 四谷クルーセ）

概要：JF 公式ウェブサイト https://www.jpff.go.jp/j/about/jfic/event/kasumigaseki_day.html
（外務省公式ウェブサイト https://www.mofa.go.jp/mofaj/p_pd/dpr/pagew_000001_01770.html）

以上

この件に関するお問い合わせ：

国際交流基金 広報部（担当：熊倉、福島）

Tel: 03-5369-6075 / Fax: 03-5369-6044 E-mail: press@jpff.go.jp